

■戦略テーマ別 求める新技術一覧

実現イメージ	取組み	求める技術	重点項目
最高レベルの安全性と走りやすさが備わった高速道路	大規模更新・修繕事業等による確実な維持管理の実施	急速かつ低騒音・低振動で安価なコンクリート撤去・新り技術	
		都市機能を阻害しない施工技術	
		構造物撤去・再構築に関する急速施工技術	
		鋼床版亀裂箇所における本補修までの亀裂進展簡易監視技術	
		SFRCS施工箇所における路上からの鋼床版亀裂技術	
		パレット型高所作業車で設置できる簡易足場（接近点検及び応急処置が出来ない箇所への対応）	
		開削・山岳トンネルの休止技術	●
		開削トンネルの確実な防水技術	●
		河川堤防内の構造物周りの水みちを検知する技術	●
		河川堤防内の構造物周りで検知された水みちを補修する技術（地盤内の空隙をピンポイントで埋める技術）	●
	最新技術による点検・診断や新素材・新工法の採用による補修・補強	舗装撤去に関する技術（低騒音、確実、床版等を傷めない）	●
		取り換えが容易な伸縮装置技術	●
		耐久性が高い伸縮装置技術（特に止水構造）	●
		コンクリート強度の非破壊検査技術	●
		PC桁におけるPC鋼橋・PC鋼橋の損傷検出技術	●
		劣化した鋼床版SFRCS舗装の撤去技術	●
		コンクリートの劣化状況がわかる表面保護技術	
		コンクリート表面クラックの簡易な本補修方法	
		非塩化物系の凍結防止剤に関する技術	
		PC鋼材の残存強度の検査技術	
	ジョイントレス技術による高速道路の短区間ジョイントの解消 ICTの活用等による逆走・誤進入対策の実施	鋼桁間に設置できる埋設ジョイント技術	●
		高精度な逆走・誤進入者の即時検知・警告・対策に関する技術	
		判断能力が低下しているドライバー・人にも届く、逆走・誤進入等危険行為を未然に防ぐ技術	
		交通情報のリアルタイム取得による精度の高い渋滞・事故情報即時提供技術	●
		事故多発区間における安価で効果の高い交通安全対策	●
		危険運転の検知または要注意車両の情報提供技術	●
		非常駐車帯等からセンシングや情報提供する技術	
		点滅灯などに代わるカーブ区間や分合流部等の注意喚起や視線誘導を行う技術	
		ETC設備に代わるリアルタイム走行経路判別に関する技術	
		円滑な交通流実現のための自動運転車との連携技術	
	プローブ交通情報等を活用した交通制御による交通事故・渋滞の削減	センシング技術とAIを活用した交通事象等の早期検知技術	
		V2X（V2I）技術を活用した路車間協調・連携の高度化	
		大容量データの効率的な収集・整理、蓄積と活用に関する技術	
		空中投影技術やモバイル端末を活用した次世代情報提供に関する技術	
		衛星利用等による交通制御や点検等を行う技術	
		自動運転支援車載カメラでの検知精度が高く、且つ、耐久性の高い道路区画線に関する技術	
		EV車が高速度道路走行時に充電される安価で維持管理性に優れた技術	
		閉鎖空間に適用可能な路車間通信に係る技術	
		長大橋（主塔、主桁、ケーブルなど）の維持管理性・景観性に富む技術	●
		耐久性や維持管理性の高い床版技術	
A I を活用した交通制御の高度化	排泥量が少なく経済的な柱列式中連続壁工法	●	
	大深度地下シールドトンネルに適したセグメントの開発		
	鋼構造物の長寿命化に資する防食に関する技術	●	
	高速道路の景観を損なわない塗装技術	●	
	視認性が長期にわたり低下しない路面標示技術	●	
	自己修復性ケーブル技術	●	
	新しい道路照明に関する技術		
	耐腐食性能を有するアンカーボルトの開発技術（後付けアンカーボルトを含む）		
	施工が簡単で耐久性もある程度期待できる（次期打ち換え施工まで耐えうる程度の）ポットホール補修技術		
	環境に配慮した1種ケレン相当のプラスト技術（塗膜除去）		
自動運転車に対応した新しい交通運用	橋脚等の落書き防止に関する技術		
	不要ケーブル（存置ケーブル）の撤去に関する技術		
	底盤改良など先行地中薬に適用可能で、経済的な地盤改良方法		
	土留め欠損防護工に適用可能で、経済的な地盤改良工法		
	排泥量が少なく経済的な柱列式中連続壁工法		
	施工図面等の3Dモデル化技術	●	
	PC鋼材の探査と損傷状況を簡易に点検できる技術	●	
	ポットホールの発生を予測する技術	●	
	伸縮装置の破損を検知・事前予測する技術	●	
	損傷を広範囲に自動スクリーニングできる点検・分析・診断技術	●	
都市高速道路を建設・管理する総合的な技術 将来にわたる使用のための管理・更新手法の実現	橋梁の異常を事前予測する技術		
	設備障害を事前に予測する技術		
	維持管理の効率化に資するAR・MRの自動構築、活用に関する技術		
	ピンポイントで詳細に道路状況を確認できる映像認識技術		
	次世代の無線通信インフラ技術		
	海上部における検査車用レールの事前・常時の設置が不要となる目視点検可能な点検（車）設備		
	長大橋の桁内など長距離区間を容易に移動できる技術		
	近接目視点検の代替となる点検技術		
	点検困難箇所（遠方、狭隙、水中）を容易に点検できる技術		
	耐腐食性に優れた小型・長寿命・省電力なセンシングデバイス技術		
社会インフラを永続的に使い続けていくためのアセットマネジメントの確立	AR/VRや携帯型デバイスなど点検・診断作業を効率化する技術		
	点検位置・施工位置と自動的に紐づけられる精度の高いGPS測量技術		
	LLCを最適化した点検・補修実施計画を自動作成する技術		
	簡易補修工事を自動化・無人化で施工できる技術		
	地震発生後に構造物への影響を即時評価できる廉価なセンシング技術		
	AIを活用した設計プロセス自動化に関する技術		
	高速道路上での作業をサポートできる安全対策技術		
	IoT、3次元モデル、ロボット等の新技術を活用して維持管理を高度化・効率化		
	その他		

■戦略テーマ別 求める新技術一覧

実現イメージ	取組み	求める技術	重点項目
災害発生時のお客さまの安全確保とライフライン機能維持 関西の都市構造の強靱化	車両や個人のICT機器と連携した避難誘導方法や交通制御手法を確立  異常気象発生時には通行規制を適切に実施し、通行可能路線では事故防止のために必要な情報をより豊富にかつ確実に提供  地震・津波等の災害時でも地域のライフラインとして機能することを旨とした防災・減災対策	交通情報のリアルタイム取得による精度の高い渋滞・事故情報即時提供技術	●
		事故多発区間における安価で効率の高い交通安全対策	●
		事故発生時における後続車両の安全な遮断方法	●
		危険運転の検知または要注意車両の情報提供技術	●
		津波浸水区域での路下点検方法	●
		短時間で施工できる交通保安規制	●
		高強度鋼材のじん性評価技術、高じん性化技術	●
		津波浸水区域での路下点検方法	●
		道路区域外の災害（土砂災害、機器の倒壊等）を検知する技術	●
		高減衰・未変位に対応できる耐久性・維持管理性の高い支承やダンパー技術	●
		幹線ケーブル障害時における端末設備救済に関する技術	●
		道路管理用設備等への無線給電技術	●
		無停電電源装置（バッテリー含む）の小型化・軽量化・長寿命化	●
		地震発生後に構造物への影響を即時評価できる廉価なセンシング技術	●
		災害時のドローンによる情報収集技術	●
衛星利用等による平常時や災害時の情報収集・提供技術	●		
積雪時の除雪・排雪作業の省力化技術	●		
トンネル内火災における即効性のある消火法	●		
小径トンネル断面の空き空間を利用した火災時ダクト排煙技術	●		
お客さまのニーズに応じたルート選択や定時性を確保 渋滞の削減	プローブ交通情報等を活用した交通制御による交通事故・渋滞の削減	交通情報のリアルタイム取得による精度の高い渋滞・事故情報即時提供技術	●
		事故多発区間における安価で効率の高い交通安全対策	●
		危険運転の検知または要注意車両の情報提供技術	●
情報がどこでも取得可能で快適走行可能な高速道路 自動車技術の進歩にも適応した先進的な交通運用技術	ジョイントレス技術による高速道路の短区間ジョイントの解消 AIを活用した交通制御の高度化  自動運転車に対応した新しい交通運用  お客さまのより安全・安心・快適な利用のための情報提供・広報展開  その他	橋桁間に設置できる埋設ジョイント技術	●
		センシング技術とAIを活用した交通事象等の早期検知技術	●
		V2X（V2I）技術を活用した路車間協調・連携の高度化	●
		EV車が高速道路走行時に充電される安価で維持管理性に優れた技術	●
		円滑な交通流実現のための自動運転車との連携技術	●
		非常駐車帯等からセンシングや情報提供する技術	●
		点滅灯などに代わるカーブ区間や分合流部等の注意喚起や視線誘導を行う技術	●
		空中投影技術やモバイル端末を活用した次世代情報提供に関する技術	●
		高精度な逆走・誤進入者の即時検知・警告・対策に関する技術	●
		判断能力が低下しているドライバー・人にも優しく、逆走・誤侵入等危険行為を未然に防ぐ技術	●
けん引車両のけん引状態に応じた料金案内が可能となる技術	●		
無意識のうち速度調整（減速）させる技術	●		
交通容量をコントロールする技術	●		
高架上施設の振動対策に関する建物の揺れを軽減する技術（制振、防振）	●		
気軽に立ち寄りほっとできるパーキングサービス 環境負荷の少ない都市づくり	走行音・振動の少ない環境負荷軽減を目指した舗装等の技術開発  先進技術の導入による建設・管理における使用エネルギーの削減、廃棄物の低減、リサイクルの促進  緑化によるうるおい創出と温暖化抑制やヒートアイランドの緩和  その他	騒音・振動を抑制する舗装に関する技術	●
		環境負荷の低い凍結防止技術	●
		自動車の燃費を向上させる舗装の技術	●
		耐久性・維持管理性が高く、環境負荷の小さい橋面排水技術	●
		高性能、高機能かつ低コストな吸音板・遮音板に関する技術	●
		脱炭素、カーボンニュートラルに関する技術	●
自然エネルギー（太陽、風、水等）の利用に関する技術	●		
省エネルギーかつ演出度の高い長大橋ライトアップ光源技術	●		
ヒートアイランド対策に関する技術	●		
環境に配慮した1種ケレン相当のプラスト技術（塗膜除去）	●		
事業用地を有効活用した再生可能エネルギーの創出に関する技術	●		

(2023年8月時点)